

はじめに

本市は、平成21年4月に政令指定都市に移行しました。この新しいステージに立ち、岡山市都市ビジョン「新・岡山市総合計画」に沿って、権限や財源などを最大限に活用し、市民の皆様や民間事業者の方々と協働しながら「水と緑が魅せる心豊かな庭園都市」と「中四国をつなぐ総合福祉の拠点都市」の実現に向け様々な政策に取り組んでおります。

この市民意識調査は、昭和59年から市民の皆様のご要望、ご意見等を市政に反映させる一手段として、皆様のご協力を賜り実施してきており、地方分権の進展や行財政改革による選択と集中の必要性の高まり、さらには「政令指定都市・岡山」として政策の自由度が拡大するといった変化の中で、このような調査を通じて市民ニーズや施策に対する満足度を把握することは、ますます重要となってきております。

このたびの第13回「岡山市市民意識調査」では、「岡山市について」、「環境に優しいライフスタイルの実践について」、「地産地消の推進について」など14項目についてご意見を伺いました。

市としましては、この調査結果を都市ビジョン推進の成果指標として、また、市民の皆様の貴重な声として、今後の市政運営の資料として有効に活用してまいることとしております。

終わりになりますが、この調査にご協力をいただきました多くの市民の皆様には厚くお礼を申し上げますとともに、今後におきましても市政に対するより一層のご理解、ご協力をお願い申し上げ、発刊のごあいさつといたします。

平成22年3月

岡山市長 高谷 茂男